

健康 讚歌

by 岡山旭東病院



岡山旭東病院
マスコットキャラクター
「モモ」

今年三月、新しく生まれ変わった健康センター。高い精度、待ち時間短縮、すべては受診者の視点で。

「より質の高い医療の提供」を目指し、二〇一四年三月、全面的な増改築により生まれ変わった岡山旭東病院。今回のリニューアルで増築棟の四階に「健康センター」が移設し、ソフトハードともに利便性をアップした新体制で受診者を受け入れている。

「もともと当院の健康センターは、脳ドックを行なう部署として、一九九一年に開設されました。当時の先端機器である1.5テスラMRI

の導入（現在は3.0テスラ）がひとつのきっかけで、脳ドックは岡山県で初、全国的にも早い取り組みとして注目されました。当初は、くも膜下出血や脳梗塞の予防が主な目的でしたが、今では脳だけでなく、がんや糖尿病など全身的な健診に広がっています」と語るのは健康センター長の吉岡純二医師。

現在、健康センターが行なっている各種のドックを加賀山久明臨床検査技師がこう説明してくれた。「予防医学の観点から、発症

前に病変を見つけだして早期治療につなげ、健康増進を図るのを目的に現在、人間ドック、脳ドック、PETがドック、総合ドックを行なっています。脳神経・運動器疾患の総合的専門病院としての強みを活かし、脳ドックでは専門医による診察、MRIによる脳頸部の血管撮影のほか、心臓や血管の硬さのチェックなど、より精度の高い健診を行なっています。私自身は、臨床検査技師として頸動脈エコー（超音波）を使って、頸部の血管分岐部を調べ、血管の詰まりや血流障害などの検査に携わっています」。

新しくなって受診者の反応は変わりましたか？との質問に健康



(左より)
臨床検査技師
加賀山久明
健康センター長
吉岡純二
健康管理課
山下淳子

管理課の山下淳子主任は、「以前は外来患者さまと検査時間を調整しながら各検査室へ移動したり、外来の横を検査着姿で通ったりと受診者さまの負担は少なくありませんでした。それが今回の移設で、ほとんどの検査がワンフロアで可能になりました。プライバシーも守られ、待ち時間も短縮され、フロアの雰囲気も『ホテルみたいですね！』と喜ばれています。エスコートする私たちスタッフも、おもてなしの心で対応し、今まで以上にモチベーションもアップしています」。予防医学の新拠点として生まれ変わった健康センター。今後の活動が期待されている。

◆お問合せ／岡山旭東病院健康センター直通 ☎〇八六二七六・七八七〇

<http://www.kyokuto.or.jp>



岡山旭東病院の“歴史と今”が分かる展示室を開設。

岡山旭東病院を運営する一般財団法人「操風会」は財団創立60周年の節目を迎え、それを記念し、1階の待ち合いスペースの一角に岡山旭東病院の歴史や経営理念、医療環境を

紹介する展示スペースを新設しました。これまでの病院の活動内容を分かりやすく時系列で紹介したパネルをはじめ、併設のモニターでは病院紹介、医師・看護師を紹介する動画を随時、放映しています。場所は温室（めだかの学校）の隣で、ゆっくりとご覧いただけるようソファも配置しております。診察の合間に、ぜひお立ち寄りください。

11月

- ◆生活習慣病予防健康教室「冬に多い感染症」
11/8(土)13時半～15時
- ◆第52回 転倒予防健康教室
11/18(火)14時～15時
- ◆病院見学ツアー(癒しのコース)
11/28(金)13時～15時半
- ◆日本二胡学院岡山教室演奏会
11/28(金)14時～14時45分

※どなたでもご参加いただけます。コンサート以外は事前にお申込みをお願いします。お申込みは 企画広報室 ☎086-276-3231

パッチ・アダムスホール
(院内1階多目的ホール)
イベント案内

12月

- ◆おかやまかいはな道化教室
12/7(日)13時～16時
参加費3,000円
- ◆第45回 園芸教室
グレードアップガーデニングvol.4
12/13(土)14時半～16時
- ◆第53回 転倒予防健康教室
12/16(火)14時～15時
- ◆睦子・G・バルディ クリスマスコンサート
12/18(木)14時～15時
- ◆もちつき
12/26(金)14時～